

## NEWS RELEASE

平成28年12月8日

### 交通関係環境保全優良事業者等 国土交通大臣表彰受賞 ～環境に配慮した鉄道ターミナルの整備による地域活性化等が評価されました～

近鉄グループホールディングス株式会社は、平成28年12月15日に、交通関係環境保全優良事業者等 国土交通大臣表彰を受賞することとなりました。同表彰は、交通に関する環境保全活動のうち特に顕著な功績があった事業者等が受賞するものです。

今回の当社の受賞は、環境に配慮した鉄道ターミナルの整備による地域活性化を進めるとともに先進的でわかりやすい環境情報の開示や沿線地域での二酸化炭素の排出削減に努めるなど環境保全への積極的な取り組みが評価されたものです。

近鉄グループは、今後も積極的に省エネルギー、省CO<sub>2</sub>、リサイクル、廃棄物の削減等の取り組みを通じた環境への負荷低減や環境保全活動の推進に努めてまいります。

#### 近鉄グループの取り組みの概要について

1. 近畿日本鉄道有数のターミナルである大阪阿部野橋駅において、コンコースおよびホームの全照明のLED化、高効率空調機の導入、全トイレの節水型への更新等を行い、大幅な省エネルギー・節水を実現しました。また、高さ日本一の超高層複合ビル「あべのハルカス」ではバイオガス発電等、最先端の環境・省エネルギー技術を導入しました。
2. 環境情報発信・環境啓発に努め、省CO<sub>2</sub>の世界的な調査であるCDP（カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト）に回答する等先進的な情報開示にも取り組んでいるほか、「CSRレポート」や、こども向け環境啓発として「きんてつこどもクイズ」をホームページで公開しています。外部評価では、株式会社日本政策投資銀行が行なうDBJ環境格付で4年連続の最高ランクを取得しました。
3. 世界最大級の水族館「海遊館」の運営、「あやめ池住宅地」の開発、伊勢志摩での干潟再生事業、メガソーラー事業等を通じ、生物多様性の保全と省CO<sub>2</sub>化に向け取り組んでいます。

## 参考

### 1. 交通関係環境保全優良事業者等 国土交通大臣表彰について

本表彰は、CO2の排出量削減をはじめ、交通に関する環境保全活動のうち特に顕著な功績があった事業者等が表彰されるもので、平成18年度に創設されました。

### 2. 近鉄グループの主な取り組みについて

#### (1) 大阪阿部野橋駅等での取り組み

- ・ 駅コンコース、ホームの全照明3,000台をLED化して電力使用量を削減（年間約63%削減）
- ・ ターボ冷凍機2台、空調機4台を省エネタイプに更新して電力使用量を削減（年間約20%削減）
- ・ 全てのトイレを節水型に変更して水使用量を削減（年間約50%削減）
- ・ 一般車両を改造した観光特急「青の交響曲」の運行と、地元との共同開発商品の車内販売
- ・ 「吉野線華いっぱい計画」で吉野駅～飛鳥駅間に約1万本の樹木等を植樹、地元の桜を守る活動へ協力
- ・ 大阪上本町駅～あべのハルカス間に100円バスを運行し、公共交通機関の利用を促進



大阪阿部野橋駅



改札口（LED照明）



ホーム（LED照明）



節水型トイレ



観光特急「青の交響曲」



「吉野線華いっぱい計画」

#### (2) あべのハルカスでの取り組み

- ・ 駅、百貨店、ホテル、オフィス、美術館、展望台等からなる高さ日本一の超高層複合ビルで、展望台「ハルカス300」では入場者数が500万人に達するなど賑わいを創出
- ・ 自然の風や光を利用する巨大なボイド（吹き抜け）をビル内に設け、冷暖房と照明を省エネルギー化
- ・ 空気が通る2重窓で、冷暖房効率が向上
- ・ 高層ビルでは日本初となるバイオガス発電で、生ゴミを1日最大3トン処理  
輸送や焼却が不要となり、省CO2化に貢献
- ・ 屋上庭園、天空庭園等を緑化し「おおさか優良緑化賞」奨励賞を受賞
- ・ 屋上庭園、天空庭園に降った雨を再利用し年間約28万トン節水

- 太陽光発電、風力発電、落水発電設備を設置し、環境啓発のために設備見学ツアーを実施
- 標準的なビルに比べCO2を約25%（年間約5,000トン）削減し、CASBEE大阪（大阪市建築物総合環境評価制度）でSランクを達成
- 天王寺公園の芝生広場「てんしば」を運営し、年間約420万人が来場する等、地域活性化に貢献



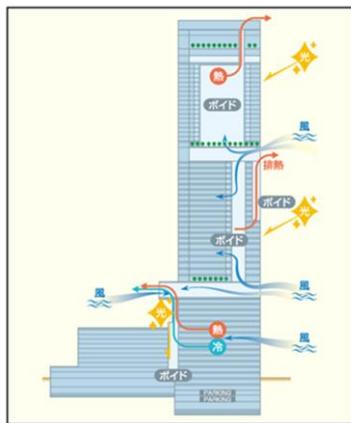
あべのハルカス



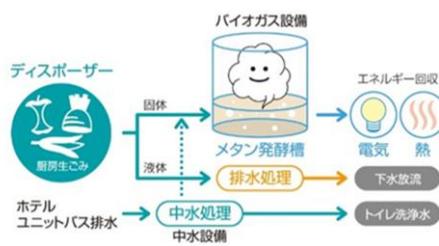
近鉄百貨店



展望台「ハルカス300」



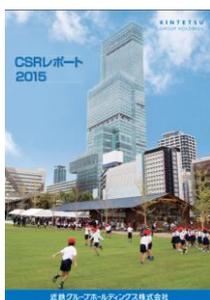
ビル内の吹き抜け（ボイド） バイオガス発電の仕組み



屋上庭園

(3) 情報開示の取り組み、外部評価等

- 省CO2の世界的な調査である「CDP」へ7年連続回答し、CO2削減の取り組みを公表
- 環境情報公開を進め、「CSRレポート2014」が「環境コミュニケーション大賞」優良賞を受賞
- こども向け環境教育「きんてつこどもクイズ」による啓発 (<http://www.kintetsu.jp/kouhou/quiz/>)
- 株式会社日本政策投資銀行「DBJ環境格付」で4年連続最高評価を受ける
- 環境省「環境情報開示基盤整備事業」に3年連続参加し、ESG（環境・社会・企業統治）情報を開示
- 京都府、京都市より3年間のCO2削減の取り組みを評価され、優良事業者として表彰される



CSRレポート



きんてつこどもクイズ



DBJ環境格付

(4) 生物多様性や省CO2の取り組み

- 生物多様性や省CO2に配慮した「あやめ池住宅地」の開発（「住宅・建築物省CO2 推進モデル事業」「生物多様性保全につながる企業のみどり100選」に選定される）
- 生物多様性に配慮した「いきもの共生事業所®」認証を集合住宅（マンション）として初取得した「ライオンズ港北ニュータウンローレルコート」を分譲
- 太陽光発電でエネルギー使用量を実質ゼロにする「ゼロ・エネルギーハウス」の注文住宅を販売
- 世界最大級的水族館「海遊館」や「ニフレル」を運営し、生物多様性の保護・環境教育に貢献
- G7伊勢志摩サミットで会議参加者の宿泊と移動等に伴って排出されるCO2のカーボン・オフセットにCO2クレジットを寄付して協力
- ホテル近鉄アクアヴィラ伊勢志摩での干潟再生事業への協力
- 太陽光発電（メガソーラー）事業を展開し、年間2,690万kWhを発電（一般家庭約7,460世帯分に相当）



あやめ池住宅地



海遊館



ニフレル



カーボン・オフセット



干潟のいきもの観察会



メガソーラー発電所

以上